



第20回 「Claude Code in Action」 第8回  
Anthropic 公式 Claude Academy

# Claude Code

## 見ていない間の仕事を確かめる

公式の教材を、順番に

原石工房

隠れた才能に気づき、花開く

# この資料について

---



原石工房

Anthropic とは関係のない、非公式の資料です

公式の学習サイト Claude Academy の日本語訳です

原文（英語）Claude Code in Action / Trust it: Verifying unsupervised runs

第1回の「ループの中に居続けなさい」を、見ていない仕事の側から受ける回です

# 全51回の、今日はここ



原石工房

## Claude Code 101

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

## Claude Code in Action

13 14 15 16 17 18 19 20 21

## スキル

22 23 24 25 26 27

## 手分け (subagents)

28 29 30 31

## MCP 入門

32 33 34 35 36 37 38 39 40

## MCP 応用

41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51

第1回～第12回

第13回～第21回

第22回～第27回

第28回～第31回

第32回～第40回

第41回～第51回

今日はここ 第20回



## Claude Code in Action の第8回

原題 Trust it: Verifying unsupervised runs

訳 見ていない間の仕事を確かめる

芯になる一言は「見ていなかったぶんだけ、確かめる」

# どれくらい確かめるか



原石工房

どれくらい確かめるかの決め方

見ていなかったぶんだけ、確かめる

確かめる基準そのものは変えませんが、量が変わります

見ていない仕事は、自動モードのままにしておく

自動モード 見分け役が1つずつ見て、危ないものを止める

確認を飛ばす段階 安全の確認もしない。見ていない仕事には使わない

見分け役が見ているのは「危ないか」だけ。「正しいか」は見ていない

任せた長さで、確かめる量を決める

見ていないあいだに終わった仕事は、配る前に確かめます

どれくらい確かめるかは、どれくらい見ていなかったかで決めます

基準そのものは変えませんが、量が変わります

# 確かめる4つ



原石工房

## ① 変えたところを、自分で読む

まとめ書きは、読むことの代わりにならない

## ② テストを、手番を止める関所に

落ちたら終わらせない。中身はそのまま伝わる

## ③ 画面なしのものは、返り値で確かめる

返ってきた中身と、終わりに返った番号で

## ④ 大きな書き換えは、別の目で

途中を知らない相手に見直させる

信じるしかないものを、確かめられるものに

# ① 自動モードのままにしておく



原石工房

## 原題 Keep Unattended Runs in Auto Mode

どれくらい確かめるかの決め方

見ていなかったぶんだけ、確かめる

確かめる基準そのものは変えません。変えるのは量のほうです

見ていない仕事は、自動モードのままにしておく

自動モード 見分け役が1つずつ見て、危ないものを止める

確認を飛ばす段階 安全の確認もしない。見ていない仕事には使わない

見分け役が見ているのは「危ないか」だけ。「正しいか」は見ていない

任せた長さで、確かめる量を決める

見ていない仕事では、確認を飛ばす段階にしません

自動モードなら、見分け役が1つずつ見て、危ないものを止めます

ただし見ているのは「危ないか」だけ。「正しいか」は見えていません

## ② まとめ書きではなく、変えたところから



原石工房

### 原題 Start with the Diff, Not the Summary

見る順番が決まっている

#### 1 見直させる

変えたところを見させ、おかしいところを挙げさせる

#### 2 自分の目で見

変えたところを、こちらが読む

読む順番も決まっている

まず、もともと頼んだ範囲の中のファイル  
そのあと、頼んでいないのに変わっているもの

よく書けたまとめ書きは、困った書き換えを隠してしまうことがある

まとめ書きは、自分で読むことの代わりにはならない

報告ではなく、変えたところを読む

まず見直させ、おかしいところを挙げさせます

そのあと、自分の目で変えたところを読みます

よく書けたまとめ書きは、困った書き換えを隠すことがあります

## ② 読む順番



原石工房

見る順番が決まっている

### 1 見直させる

変えたところを見させ、おかしいところを挙げさせる

### 2 自分の目で見ると

変えたところを、こちらが読む

読む順番も決まっている

まず、もともと頼んだ範囲の中のファイル  
そのあと、頼んでいないのに変わっているもの

よく書けたまとめ書きは、困った書き換えを隠してしまうことがある

まとめ書きは、自分で読むことの代わりにはならない

まず、もともと頼んだ範囲の中の  
ファイル

そのあと、頼んでいないのに変わっ  
ているものを探す

まとめ書きは、自分で読むことの代  
わりにはなりません

報告ではなく、変えたところを読む

### ③ テストは、約束ではなく関所



原石工房

## 原題 Turn Tests into a Gate, Not a Promise

「通っているはず」で済ませない

手番の終わりに動くフック

テストを動かし、落ちたら手番を終わらせない

道具を使ったあとに動くフック

書き換えのあとに、書き方と種類の検査を動かす

終わりに 2 を返すと

落ちたという中身が、そのまま Claude に伝わります  
だから Claude は、自分で直しかかります

どの仕事でも、自分からその確かめが動く

「通っているはず」で済ませません

手番の終わりのフックで動かし、落ちたら終わらせません

書き換えのあとのフックで、書き方と種類の検査も動かします

約束ではなく、通らないと進めない関所に

### ③ 落ちた中身は、そのまま伝わる



原石工房

「通っているはず」で済ませない

手番の終わりに動くフック

テストを動かし、落ちたら手番を終わらせない

道具を使ったあとに動くフック

書き換えのあとに、書き方と種類の検査を動かす

終わりに 2 を返すと

落ちたという中身が、そのまま Claude に伝わります  
だから Claude は、自分で直しにかかります

どの仕事でも、自分からその確かめが動く

終わりに 2 を返すと、落ちた中身が  
そのまま Claude に伝わります

だから Claude は、自分で直しにか  
かります

どの仕事でも、自分からその確かめ  
が動きます

約束ではなく、通らないと進めない関所に

## ④ 冷えた目で、もう1つの意見



原石工房

### 原題 Get a Cold Second Opinion

作っていた最中の話を、何も持っていない相手に

作った側



まっさらな見直し役

作った側は、自分に言い聞かせた言い訳を持っています

まっさらな見直し役は、その言い訳を見つける

別のやりとりを立てるか、手分けの相手に見直させます

大事な仕事ほど、値打ちがあります

確かめる4つ 変えたところを読む／テストを関所に

画面なしのものは返り値で確かめる／大きな書き換えは別の目で

途中を知らない目が、言い訳を見つける

別のやりとり、または手分けの相手  
に見直させます

大事なのは、作っていた最中の話を  
何も持っていないことです

まっさらな見直し役は、もとの仕事  
が自分に言い聞かせていた言い訳を  
見つけます

# 今回のまとめ

---



原石工房

見ていなかったぶんだけ、確かめる

見ていない仕事は、自動モードのままに

まとめ書きではなく、変えたところを読む

テストは、手番を止める関所にする

大きな書き換えには、途中を知らない目を



## Claude Code in Action の最終回

原題 Plugins

訳 プラグイン

スキル・手分けの相手・フックを、ひとまとめにして配る回です

全51回の、21回目です

あなたは、何を根拠に「できた」と言いますか



原石工房

隠れた才能に気づき、花開く